

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日時	令和元年6月21日(金) 10:30 ~ 12:20
場所	大阪市役所 会議室
出席者	(特別顧問・特別参与)： 上山特別顧問、宇都宮特別参与、横江特別参与 (職員等)： 副首都推進局総務・企画担当部長、事業再編担当課長 大阪府政策企画部企画室副理事、政策課参事 大阪府総務部IT・業務改革課長 大阪府都市整備部事業管理室事業企画課参事、 交通道路室都市交通課長 大阪市ICT戦略室企画担当課長、活用推進担当課長 大阪市都市計画局交通政策室長、交通政策課長、 開発調整部夢洲・咲洲地区開発担当課長 大阪市都市交通局バスネットワーク企画担当課長
論点	○大阪におけるスマートシティについて
主な意見	○ MaaSの中核を担うのは、鉄道・バスなどの公共交通であるが、MaaSの実現のためには、事業者同士の連携が欠かせない。連携を促進するため、行政が積極的にかかわっていくことが必要ではないか。 ○ 自動運転の実用化・普及を促すため、将来の「自動運転レーン」にもなり得る「バス専用レーン」の更なる拡充を検討してはどうか。 ○ 大阪市内は、坂が少ないこともあり、自転車利用が他都市に比して高いという調査もある。大阪のモビリティの特性を考えたときに、バイクシェアの普及も検討してはどうか。
結論	特別顧問・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備考	
関係部局 (室課)	政策企画部企画室計画課、総務部IT・業務改革課